

社会福祉法人 厚慈会



高水準の介護を目指し、より専門的な知識・技術を習得できます



「人間としての誇り」を尊重し支援を行う 明るく開放的な介護施設です

社会福祉法人厚慈会は、「安心・信頼・奉仕」という法人理念のもと、地域に根差し親しまれる施設運営を目指しています。特別養護老人ホームを中心に、ショートステイやデイサービスを運営する「国見の里」、地域密着型特別養護老人ホーム「国見の杜」、グループホーム「国見の丘」の運営を通して、介護を必要としている方々が安心して豊かな生活を送れるように職員一丸となって支援しています。施設で働く職員は、基本的な介護技術が習得できるほか、認知症ケアや看取りケアなど、専門性の高い介護技術を学ぶ機会もあります。明るい職場環境のもと、日々勉強しながら業務に取り組んでいます。

事業内容

- 特別養護老人ホーム「国見の里」の運営、ショートステイ(短期入所)、デイサービス(通所介護)事業
- 地域密着型特別養護老人ホーム「国見の杜」の運営
- グループホーム「国見の丘」の運営



代表メッセージ

理事長
ほりきり しんいち
堀切 伸一さん

私たちの施設は「いのち・人格・人権」を尊重し、あらゆる人が「ともに住み」「ともに生きる」ことを目的とし、何よりも「人間としての誇り」を大切にしています。霊峰「霊山」を望む豊かな田園の中、木の温もりと陽の光をふんだんに取り入れた、和風木造の「国見の里・杜・丘」の3つの施設は、いつも笑顔があふれています。



やる気のある方なら
どなたでも
お待ちしています！

働きやすい取り組み

職員のステップアップを可視化

キャリアシートを活用しステップアップを可視化することで、個々が目標をもって業務にあたり、それが適正な評価にもつながっています。

技術向上に向けたサポート

技術向上を目指しさまざまな研修を行っています。また専門知識習得にも力を入れており、資格取得に関わる費用は法人が全額負担しています。

プリセプター制度を導入

新入職員が安心して働けるよう、独自のマニュアルを使い入職から1年かけて先輩(プリセプター)がマンツーマンで指導します。



キャリアシートにより明確な目標をもち、評価されることでモチベーションも向上します。



ケア技術の向上や人間力・チームケア力の向上を目指し、さまざまな研修を行っています。



分からないことがあれば、プリセプターに気軽に相談できます。

女性管理職インタビュー

介護部 課長
むらかみ
村上さん

私は通常の介護ケアのほか、職員の配置や調整を行っています。利用者の方はもちろん、スタッフの心身の健康を把握するのも仕事のひとつで、困りごとがないか声を掛け、相談にのっています。介護の仕事はチームワークが大切。何か問題が起こっても一人で悩むことなく、協力し解決できるようにしたいです。また、私がそうしてもらってきたように、家庭の事情などで急に休む際も「お互いさま」の精神でフォローし合うなど、後輩にも働きやすい環境を整えていきたいです。

目標をもって
みんなが楽しく
仕事をして
いきたいです！



企業データ



社会福祉法人 厚慈会

〒969-1788
伊達郡国見町小坂南3番地
TEL:024-585-5161
従業員数 170名(男性65名・女性105名)
休暇日数 年間119日



詳しくは
こちら！

採用
担当者
から

まずはお気軽に職場見学へお越しください！
(採用担当者 齋藤 E-mail:saito@kunimi-sato.or.jp)

先輩のメッセージ

介護部
ふかだ
深田さん(勤続2年目)



自由な
雰囲気の良い
職場です！

より専門的な介護を目指し資格取得に挑戦しています

高校では当初、介護施設で働く栄養士を目指していましたが、もっと利用者の方とふれあう介護職員になりたいと思うようになり、在学中に通信講座で介護職員初任者研修を修了しました。入職後は、医療的ケアもできるように実務者研修を受講していま



す。同じ利用者の方でも状態が日々異なるので接し方も変える必要があり勉強の毎日ですが、感謝の言葉をいただくとモチベーションも上がります。今後はさらにケア技術を高められるよう、介護福祉士を目指して頑張りたいです。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24			
起床・支度	通勤	入浴介助	排泄介助	食事介助	昼休憩	物品整理・補充	おやつ準備・介助	口腔体操	離床介助	帰宅	自由時間	就寝

介護部
わたなべ
渡辺さん(勤続1年目)



利用者の方から
信頼される介護
職員になりたいです！

優しい先輩方の指導のもと、仕事を一から学んでいます

介護職員の母の勧めもあり、中途採用で入職しました。前職は全く違う業種だったので不安もありましたが、利用者の方とお話しをしたり、作品を作ったりするのが楽しく充実しています。今は仕事を少しずつ覚えているところです。ベッドから車椅子へ移動さ



せる「移乗」がなかなか難しく、先輩に助言をもらいながら、自分なりの方法を見つけようと頑張っています。先輩方は優しく相談しやすいので、分からないことは積極的に質問して、できることを増やしていきたいです。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24					
起床・支度	通勤	排泄介助	口腔ケア	口腔体操	飲物介助	食事介助	昼休憩	パニック入力	おやつ準備介助	館内飾り制作	口腔体操	帰宅	自由時間	就寝